

ようやくの終戦…
だが私は
天涯孤独だった

945.8

サチ
ついでぞ

今日から
ここがおまえと
私の家だ

うん…

…
かつては妻娘と
暮らしていたが
今は私だけ…

…私たちは
戦争で多くの
ものを失ったの

…だからこそ
絶対に幸せに
ならねばならない

戦災孤児のサチ
私と同じく
家族を失った
彷徨っていた

まだ三歳なのに…
不憫に思った私は
彼女を引き取る
ことに…

理想の家族

…
ふたりで
はじめよう

失われたものは
また作ればいい



一緒に
幸せをつかもう
それこそが
皆への手向けだ



大人として
この幼子を
守らねば…

家族の暖かさを
教えてあげねば…



新生活…
夏から秋…



そして冬

季節は巡る
幾度も
幾度も…

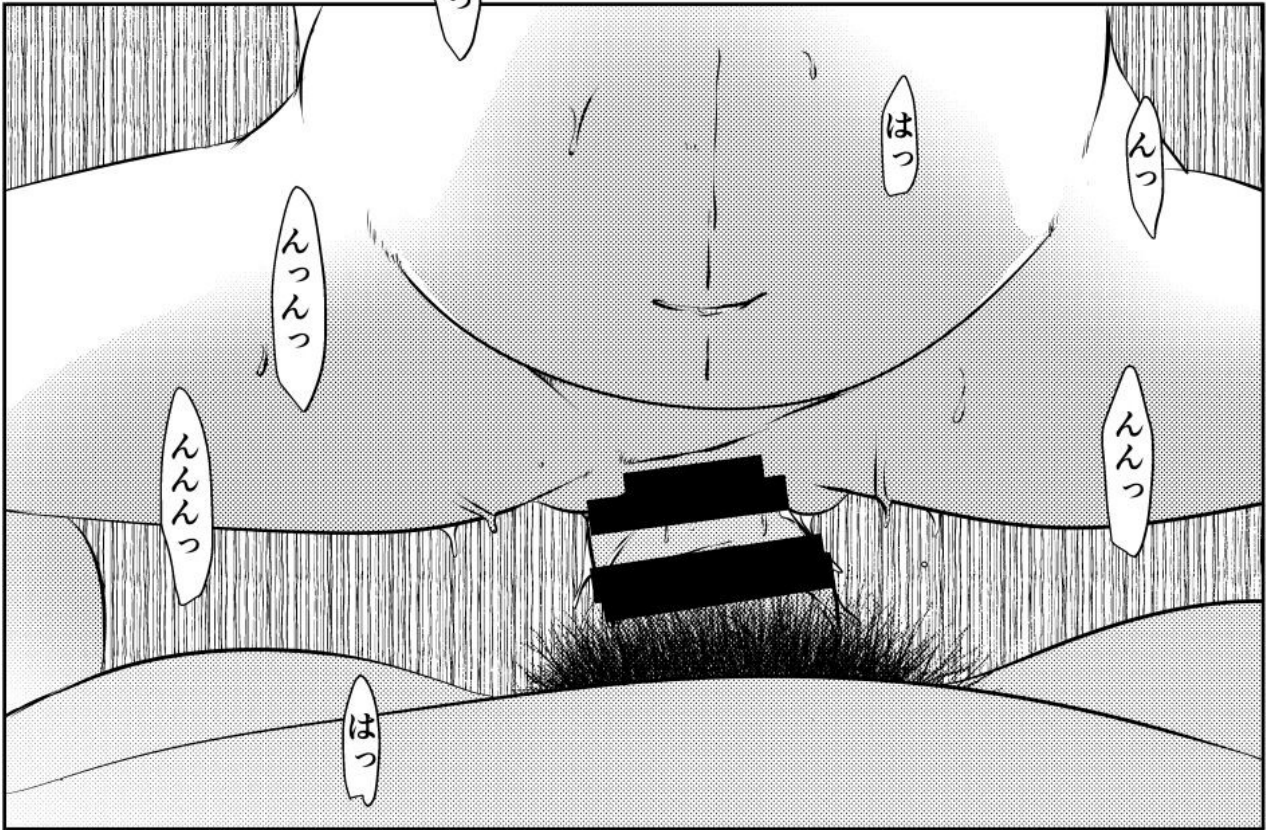


風が吹き
四季がながれる



私とサチの月日も
あつというまに:

ながれて...



はっ

はっ

んっ

んっんっ

んんんっ

んんっ

はっ



またまた
イッたまた
サチ

あ...あーっ

何度も果ておって
まったく...

可愛いやつ

あひるさる

お父ちゃん

お父ちゃんあ...

あっあっあ

あっあ

あっ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

最初の頃は
痛くて泣いてた
くせに

ここに来たその夜
私はサチを犯した

泣いて喚いたが構わず
幼く可愛いまんこに
私のモノを何度も
何度も突き立てた

最初のころは
痛がつていたが
次第に痛みが消え
感じるようになって

私の愛が通じたのか
今ではこんなにも
感じるようになって

仕方がないだろ
それだけサチが
魅力的だったんだ

あ……ああ……♡♡
お父ちゃん……そこ……
ああ……ああ……♡

あんなにも可愛くて
まだ三歳……誰だって
犯すにきまつてる

あー

あああ……♡

だ……だって……
お父ちゃん……♡
無理やり……
なんだもん……♡

無理やり
おめこお……



あーじゃあ…いまはもう…かわいくない？

あー♡あー♡

まさか今はもっと愛おしいよ

♡ほ…ほんと…♡

本当だよあの頃よりずっとずっと

だからできたんだろ

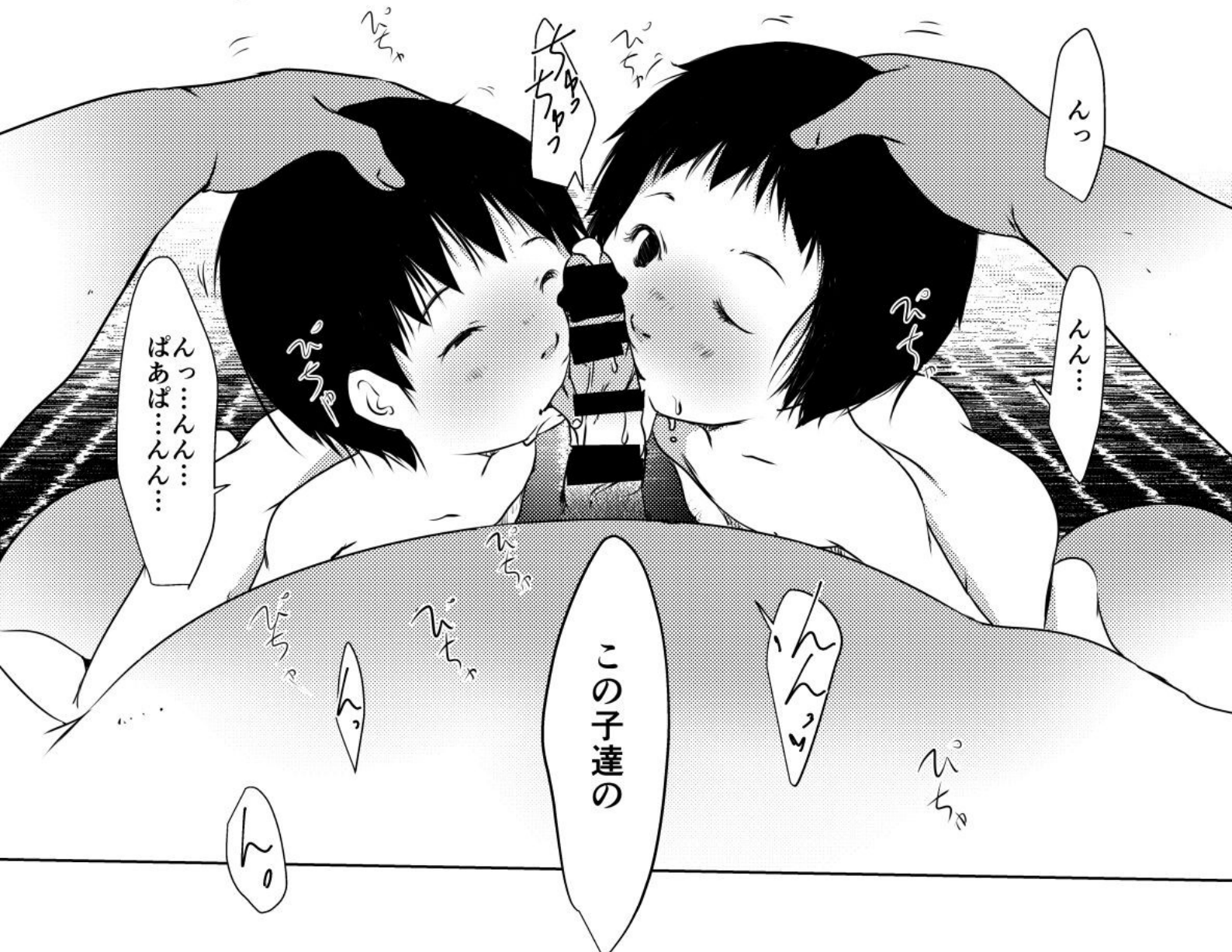


サチのお腹のなかに

私たちの愛の結晶

あっお父ちゃん
あっお父ちゃん
あっお父ちゃん
あっお父ちゃん
あっお父ちゃん

♡サチもうっサチもうっ♡



サチが身籠ったのは
ここに来て半年後
翌年四歳で双子を出産

季節は巡り
サチは七歳…
双児らは三歳…

お姉ちゃんの
アヤ

んっ
んっ
んっ

んっんっ
んっんっ…んっ
♡♡

んっ
んっ
んっ

妹の
カナ

♡はあぁあ…♡

んっんっ
んっんっ

♡ばあば…
♡ちんちん…んん…♡

ふたりとも
父親思いの
優しい子に
育ってくれた

んっ
んっ

んっ
んっ



ん

ん

栄養豊富
なんだから



よく味わって
食べなさい
パパの精子

んあゝ



入れたらすぐ
壊れたのにな

産まれたときは
あんなにも
小さくて



なにか
アヤ

ぱあぱあ
ぱあぱあ

家族

これこそ
あの日あの時
作りたいと願った

おん

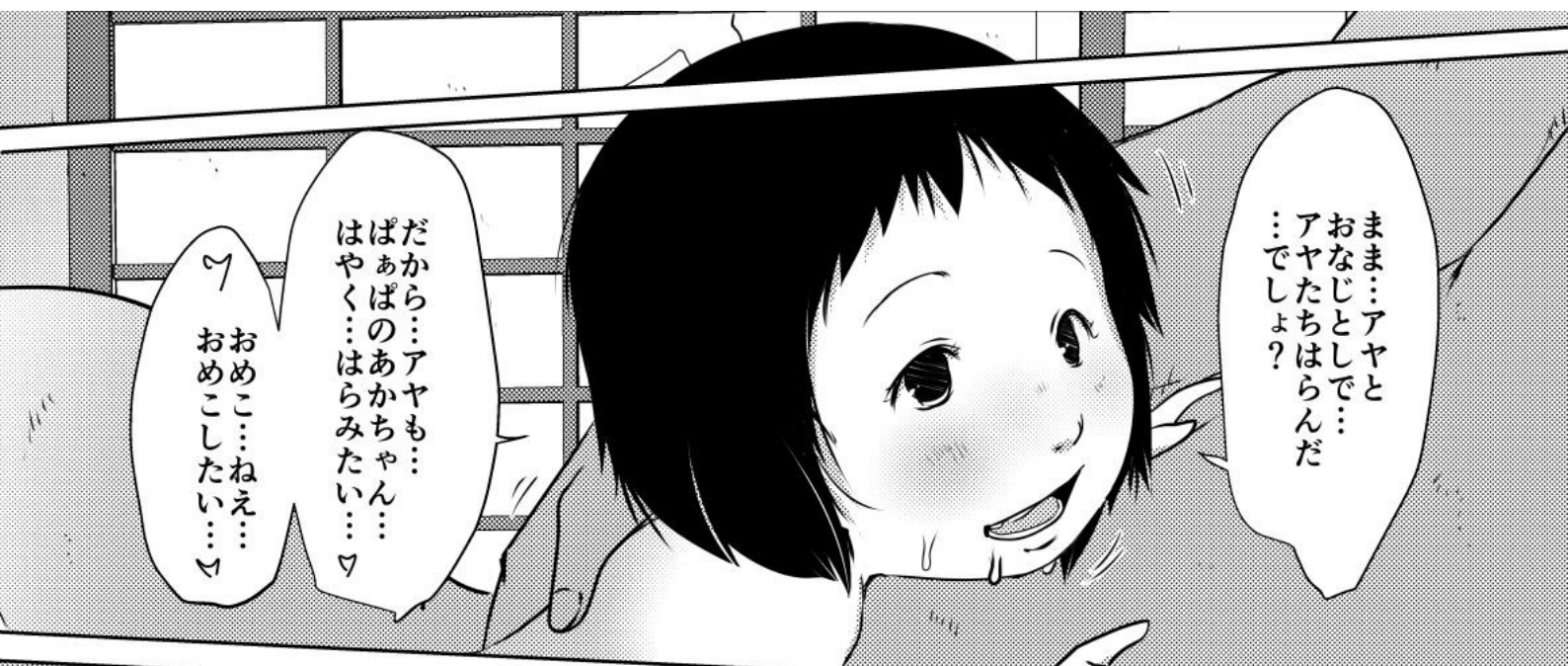
おん

おん

おん

サチ：ありがとう
こんなにも
かわい子を
産んでくれて

なんて感慨深い
まるで夢のようだ



ママ…アヤと
おなじとして…
アヤたちはらんだ
…でしょ？

だから…アヤも…
ばあばのあかちゃん…
はやく…はらみたい…♡

♡ おめこ…ねえ…
おめこしたい…♡



やああカナがさき…
ばあばのあかちゃん…
さきににんしんするう…♡

ばあばはやく
おめこして…
おめこ…♡
おめこお…♡

♡ カナのおまんこに
いっぱいちょうだい♡



♡ サヤももっと♡
お父ちゃんに
おめこされたい♡
もっともっと
お父ちゃんの子
はらみたい♡

♡ 次の子もその次の子も
お父ちゃんの子
たくさんはらむけん
なああお父ちゃん♡

大丈夫だ
安心しなさい

何度でもパパが
孕ませてやる
毎日娘に中出しだ

今度こそ絶対に
手に入れるのだ…

失ったもの

真実の家族

戦地から帰ると
家はもぬけの殻
妻と娘は居なかつた
置き手紙を残して

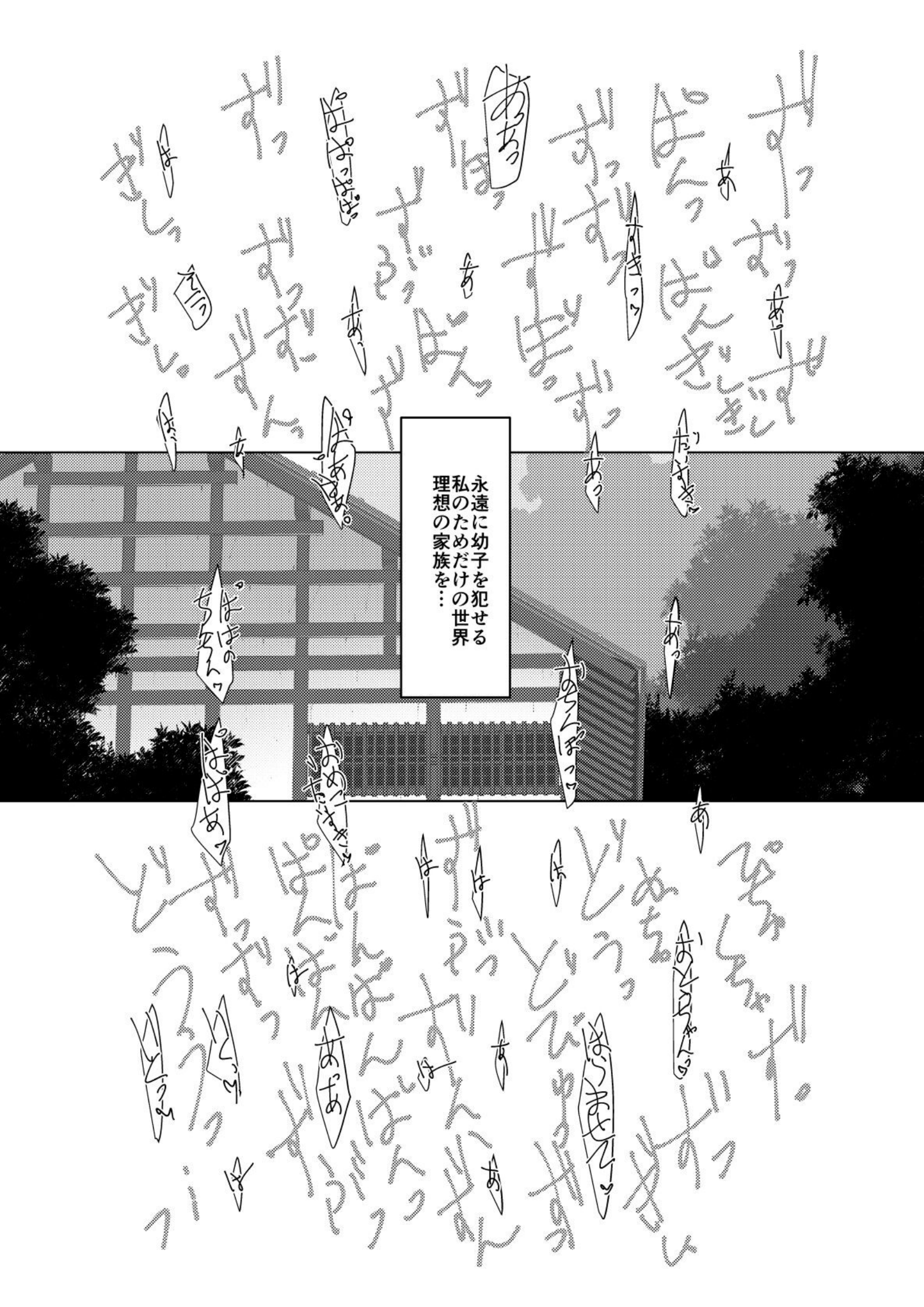
娘を犯してる事を
一方的に責める内容を
家族を守るために
必死で戦ったのに
私は裏切られた：

だから：今度こそ：
産まれてきた
この子たちにとつて
世界は私だけ：
私だけを信じている：

この子たちを孕ませ
産まれた女兒を
更に孕ませるのだ
男の子は産まれてすぐ
里子に出せばいい

今度こそ本当に
手に入れるのだ：
そう：





永遠に幼子を犯せる
私のためだけの世界
理想の家族を…